

# 蓮沼中鏡

平成30年度 第7号  
平成30年7月20日発行  
大田区立蓮沼中学校  
校長 大原章博

## 「なぜ勉強をするのか？」

「なぜ勉強をするのか？」と疑問をもった経験は、誰にでもあるのかもしれませんが。夏休みを前にした今だからこそ、この疑問について調べたり、考えたりしてみました。

「勉強できることは幸せなんだ」…勉強しなくてよかったら何をしようか。発展途上の国の人々は、勉強ができないから、子どものうちから働いているのかもしれませんが。

「大人になってから、答えのない問題を解くため」…社会に出ると、答えがない問題をたくさん解決することになります。こんな時にいろんなことを知っていたら解決方法を見つけやすいのです。

「多様な視点や価値観は心を自由にする」…一つのことでも見方次第で多様なとらえ方ができるようになります。

「勉強は頭の体操」…身体の成長に必要なのが「運動」であれば、脳の成長には「勉強」が必要です。

「なりたい自分になるため」…理想の自分を目指すことで、誰かが幸せになるからこそ、生きている限り勉強が大切なのではないのでしょうか。

勉強するのは、テストで良い点数をとるためと考えてしまいがちですが、このことはこのことで大切なことかもしれません。しかし、これはゴールではありません。勉強をする意味、それは「夢をかなえるため」とも言えるのではないのでしょうか。

そこで偉人たちの名言を集めてみました。

- ※「どんな芸術家でも最初は素人だった」エマーソン(アメリカの思想家)
- ※「幸福になれるチャンスがいくらあったところで、それを活用できる頭がなければ、どうしようもない」  
ヘーベル(ドイツの詩人)
- ※「ある人に魚を一匹与えれば、その人は一日食える。  
魚の取り方を教えれば、その人は一生を通して食える。」中国の諺
- ※「学べば学ぶほど、自分が何も知らなかったことに気づく、気づけば気づくほどまた学びたくなる。」  
アルベルト・アインシュタイン
- ※「悪賢い人は勉強を軽蔑し、単純な人は勉強を称賛し、賢い人は勉強を利用する」  
フランシス・ベーコン(イギリスの哲学者)
- ※「だれよりも、3倍、4倍、5倍、勉強する者、それが天才だ。」野口英世
- ※「人間は、目標を追い求める動物である。目標へ到達しようと努力することによってのみ、  
人生が意味あるものとなる。」アリストテレス(古代ギリシアの哲学者)
- ※「学問とは、人間はいかに生きていくべきかを学ぶものだ。」吉田松陰
- ※「人学ばざれば智なし、智なき者は愚人なり」福澤諭吉
- ※「少にして学ばざれば、長じて無能なり」孔子

他にも、「なぜ勉強するのか」という意味がわかるヒントとなる名言があります。これらを読んで、皆さんが夏休みだけでなく、一生をかけて学び続けてくれることを願っています。

## 保護者会での挨拶から

- 批判ばかり受けて育った子は、非難ばかりします。
  - 敵意に満ちた中で育った子は、誰とでも戦います。
  - 冷やかしを受けて育った子は、はにかみやになります。
  - ねたみを受けて育った子は、いつも悪いことをしているような気もちます。
  - 心が寛大な中で育った子は、がまん強くなります。
  - 励ましを受けて育った子は、自信を持ちます。
  - ほめられる中で育った子は、いつも感謝することを知ります。
  - 公明正大な中で育った子は、正義感を持ちます。
  - 思いやりのある中で育った子は、信頼を持ちます。
  - 人にほめられる中で育った子は、自分を大事にします。
  - 仲間の愛の中で育った子は、世界に愛を見つけます。
- ※ アメリカの育児コンサルタント第一人者、ドロシー・ロー・ノルトの言葉「子どもたちはこうして生き方を学びます」より

## ゲストティーチャーを招いて

### 6/15 普通科高校出前授業【3年】

都立高校の小山台、駒場、目黒の3校の先生をお招きして、3年生に出前授業を行っていただきました。高校の授業の雰囲気があったのではないのでしょうか。

### 7/4・6 社会労務士講話【1年・2年】

社会労務士の方々を講師として、「働くこと」について考えてもらいました。社会生活を営むうえで何が必要かを理解してくれたものと思っています。

### 7/13 租税教室【3年】

東京税理士会蒲田支部から綱紀観察部長の池田道彦様を招いて、税についての授業を各学級で行いました。納税は国民の義務です。その大切さや必要性について理解し、これから書く「税についての作文」に期待したいと思います。

## セーフティ教室

7月11日(水)に、セーフティ教室を行いました。

講師として、お助けネットインストラクターの宮川麻子様をお迎えして、情報モラルについて学びました。

生徒にとって、これからは常にネットがある社会で生活していくこととなります。ネット環境からは逃れることができないのです。

そこで、ネットをどう使うかということが大切になってくるのです。しくみを知り、投稿はどういう形でしたらいいのか、トークアプリでの言葉遣いなどを学習しました。特に、中学生が簡単に利用しているラインでは、顔が見えない会話になるので、本当の意味が分からないで違った形で伝わってしまうことがあります。スタンプも万能ではありません。

ネットに使われるのではなく、正しく使っていけるようになりたいと強く感じました。

## ご入金のお願い

8月1日に給食費・教材費などの口座引き落としがあります。夏休みではありますが、例月の引き落としになりますので、前日までに個人の口座に引き落とし額以上の残高があるようご準備ください。

引き落とせない場合は、9月に合計額での引き落としになります。

## 生徒の活躍

卓球部…大田区中学校選手権大会 男子シングルス都大会出場(3C鳥海) 7/8

社会を明るくする運動…武蔵新田駅前広報活動参加(2A 齋藤、古屋・2B 渡邊・1A 永富、1B 秋本、1C 長澤) 7/8